



TEC-FORCE隊員および災害対策用機械等の支援活動とりまとめ

現地で活動していたTEC-FORCE隊員（応急対策班）は累計8名、災害対策用機械の派遣は6台等、支援活動の概要は右表に示すとおり。



今回派遣した主要な災害対策用機械

帰還報告会を実施しました



5月10日（火）

中技から派遣された職員8名

右から
 桃崎課長
 佐川専門職
 永島専門職
 秦専門官
 大下技術情報管理官
 堀井係長
 山縣係長
 仲田係長



- 4月14日（木）
 熊本県熊本地方を中心とするM6.5の地震発生
- 4月15日（金）
 【対策本部車「バス型」】1台 出動
- 4月16日（土）
 熊本県熊本地方を中心とするM7.3の地震発生
 【投下型水位観測計】出動
 【支援資機材（ブルーシート、土のう袋、飲料水）】搬出
 【照明車】3台 出動
 【TEC-FORCE（応急対策班）】2名 出動
- 4月17日（日）
 【支援資材（飲料水）】輸送
- 4月18日（月）
 【遠隔操縦装置（通称：「ロボQ」）】出動
 【待機支援車】1台 出動
 【TEC-FORCE用資機材・食料】搬出
 【TEC-FORCE（応急対策班）】交代要員3名出動
 【分解組立型バックホウ】1台 出動
- 4月24日（日）
 【TEC-FORCE（応急対策班）】交代要員1名出動
- 4月30日（土）
 【TEC-FORCE（応急対策班）】交代要員1名出動
- 5月2日（月）
 【衛星通信車】1台 出動
- 5月5日（木）
 【TEC-FORCE（応急対策班）】交代要員1名出動
- 5月6日（金）
 【衛星通信車】1台 帰還
- 5月9日（月）
 【対策本部車「バス型」】1台 帰還
 【待機支援車】1台 帰還
 【照明車】1台 帰還
 【投下型水位観測計】帰還
 【TEC-FORCE（応急対策班）】1名 帰還
- 5月10日（火）
 【照明車】2台 帰還

※TEC-FORCE隊員の人数は、中技から派遣された職員の数のみ



主な現地での活動状況

① 照明車の活動 < 緑川左岸 (熊本県上益城郡嘉島町) >



緑川左岸被災状況



照明車稼働



応急対策班現地調査

② 照明車の活動 < 益城町総合運動公園 (熊本県上益城郡益城町) >



設置箇所を避難所職員と調整



自衛隊設置の入浴所前

③ 分解組立型バックホウの活動 < 阿蘇大橋付近 (熊本県阿蘇郡南阿蘇町) >



分組BH 稼働状況



分解組立型バックホウは引き続き、災害支援活動に従事しています。

防災技術センターでの主な活動状況

防災技術センターでは、中国地整から派遣されたTEC-FORCE隊員の後方支援として調査・計測などで使用する資機材、雨具・安全靴・ヘルメット等の装備品の準備・搬出や、機械派遣の際には災害時支援協会社との打合せなど、現地での作業がスムーズに行えるよう調整を行いました。



資機材積み込み(ブルーシート他)



協会会社と出発前の打合せ



資機材積み込み(TEC-FORCE用資機材)



派遣する分組BHを事務所前まで移動

日頃から実施している全職員を対象とした操作訓練の成果で、派遣当日も職員自ら車両移動させることができました。



職員による車両移動の様子

また、今回の支援活動では計11社に協力していただきましたが、災害時支援協会社を対象とした訓練も実施し円滑な対応に取り組んでいるところです。

防災技術センターでは、これからも様々な訓練を繰り返し行い、災害時には協会社とも連携しながら、迅速かつ円滑な応急対策の実施、広域的かつ機動的な支援を実施していきます。